

令和8年度広島県海ごみ清掃活動等推進業務 評価項目別総合値

評価項目等		一般財団法人広島県環境保健協会	株式会社テレビ新広島
<b>1 業務実施方法（仕様書への適応）</b>			
<b>（1）清掃活動の実施</b>			
①	本県の海岸漂着物実態調査の結果を踏まえ、県西部1地点、県中部又は東部から1地点を候補とし、計100人以上が参加できる内容になっているか。【必須】	38	32
②	若者（小学生～大学生）が参加しやすいよう、移動手段や開催場所、内容等が工夫されているか。【必須】	38	36
③	地域の清掃活動と本業務の掛け合わせやキャンペーンの一環として実施できる内容になっているか。	36	30
<b>（2）学習会の開催</b>			
①	次世代を担う若者（小学生から大学生まで）を中心とし、若者全体、或いは年代や学年を限定する等、学習会の内容や手法に合わせて対象者を設定するとともに、募集方法等が具体的で合計20名以上の参加が見込めるものであるか。【必須】	38	30
②	学習の題材は「海洋プラスチックごみ」とするが、海に纏わる内容を複合的に盛り込んだ内容にするなど、多くの人の興味・関心を惹くものになるよう工夫しているか。	38	34
③	GSHIP参画会員の有する技術や活動実績を共有するパートを盛り込み、企業や団体等と若者の交流がうまれる仕掛けになっているか。	30	24
④	（1）清掃活動と連動した企画となっているか。【必須】	38	34
<b>（3）意識調査</b>			
①	清掃活動または学習会の参加者に対して、業務目標「海ごみ問題への取組を継続していく意欲を持った人の割合」の達成状況を、意識調査により把握できる内容になっているか。	30	30
<b>2 業務の実施体制・遂行性</b>			
①	過去に同種又は類似業務を受託し、適切に履行するなど豊富な実績があり、必要な知識・知見を有し、本業務を十分に実施できると認められるか。	42	34
②	業務スケジュールは具体的で、業務遂行可能な人員の確保、業務に精通した担当者の配置、県と随時連絡できる体制が確保され、確実な遂行が可能と認められるか。	36	32
<b>3 経費</b>			
	経費の配点×（提案者中の最低見積金額） / （当提案者の見積金額）	50	50
合計		414	366